

## 平成 30 年度 研究計画書

Research Plan FY2018

講座名・職名 Course Title・Job Title	ヨーロッパ・アメリカ講座Ⅱ 准教授
氏名 Name	松本健二
専門分野 Academic Field	ラテンアメリカ文学

### 平成 30 年度 研究計画（ホームページで公開） Research Plan FY2018 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	チリのポスト軍政期文学の挑戦：スリータとエルティッツの文学に関する総合的研究				
<p>研究計画（400字～500字で記入すること。） Research Plan (Approximately 100 Words)</p> <p>上記科研（基盤C：17K02618）を研究計画に則って進める。29年度に収集したスリータ関係の資料分析と論文化の作業を継続して進めるとともにエルティッツの資料収集とその分析を進める。特にエルティッツの作品『ルンペリカ』における身体表象の諸相を作品の源となった街頭パフォーマンスに関する二次資料も考慮しながら分析し、文字テキストとしての小説の背後にある「痛み」をめぐる複雑な記号作用の実態を明らかにしたい。スリータに関してはいわゆるダンテ三部作の末尾を飾る大部の詩集『新生』の分析に絞り、その論文化を目指したい。</p>					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	ヨーロッパ 文学関連	文学一般関連			
キーワード Keywords*2	ラテンアメリ リカ文学	チリ文学	現代詩	パフォーマンス	記憶表象